

HP Vectra VE
シリーズ7

ユーザーズ・ガイド

ご注意

本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

本書に記載した内容は、特定の目的に対する商品性や適合性を保証するものではなく、当社はそれらに関して責任を負いません。また、本書の記載の誤り、あるいは本書の配布、内容、利用にともなって生じる偶発的、結果的損害に関して責任を負いません。

本書の内容は、著作権によって保護されています。本書の一部または全部を、書面による事前の許可なくして複写、転載、翻訳することは禁止されています。

Microsoft®、NT® および Windows® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

Hewlett-Packard France
Commercial Desktop Computing Division
38053 Grenoble Cedex 9
France

© 1998 日本ヒューレット・パッカード株式会社

© 1998 Hewlett-Packard Company

—— ユーザーズ・ガイド

Part Number: D6539-90015

本書をお読みになる方へ

本書は、次の項目について説明しています。

- 初期セットアップの方法
- トラブルシューティング
- 詳しい情報とサポートの入手方法

人間工学についての重要事項

PC をご使用になる前に、人間工学についての事項をお読みになることを強くお勧めします。Windows NT 4.0 か Windows 95 をご使用の場合は、タスクバーの[スタート]ボタンをクリックし、[プログラム] から [HP Info] を選択します。

安全性についての重要事項

警告

PC やディスプレイを一人で持ち上げられないようなときは、必ず誰かに手伝ってもらってください。

安全のため、電源コードは必ずアース付きのコンセントに接続してください。電源コードは、本製品に付属のものが、国内の規格に合ったアース・プラグ付きのものを使用してください。本製品を電源から遮断するには電源コードをコンセントから抜く必要があります。本製品は、コンセントにすぐ手が届くようにコンセントの近くに設置してください。

安全のため、カバーを取り外す場合は、必ずコンセントから電源コードを取り外し、通信ネットワークへの接続も切り離してください。また、必ず PC にカバーを取り付けてから電源スイッチを入れてください。

感電防止のため、電源装置は決して開けないでください。電源装置の内部に、一般のユーザが調整できる部品はありません。

HP PC は、クラス 1 レーザ製品です。レーザ・ユニットの調整は行わないでください。

目次

本書をお読みになる方へ.....	iv
人間工学についての重要事項.....	iv
安全性についての重要事項	iv

1. PC のセットアップと使用

PC の梱包を開ける	2
マウス、キーボード、プリンタの接続.....	3
ディスプレイの接続	4
ネットワークへの接続 (一部のモデルのみ)	5
オーディオ・アクセサリの接続 (一部のモデルのみ).....	6
電源コードの接続.....	7
PC のハードウェア・コントロール・パネル.....	9
PC の起動と停止	10
PC の起動	10
PC を初めて起動する場合	11
オペレーティング・システムの変更.....	12
PC の停止	12
パワー・マネジメント機能の使用	13
HP TopTools for Desktops によるデスクトップ・ マネジメント.....	13
その他の情報とヘルプ	14
ハードディスクのヘルプ.....	14
ウェブ上の MIS KIT について	15

2. アクセサリのインストール方法

アクセサリのインストール	18
HP のウェブ・サイトから『アップグレード/メインテナンス・ガイド』をダウンロードするには	18
インストールできるアクセサリ	19
カバーの取り外しと取り付け	20
カバーの取り外し	20
アクセサリをインストールした後のカバーの取り付け	21
電源装置の取り外しと取り付け	22
メモリのインストール	23
メイン・メモリのインストール	23
その他のアクセサリのインストール	25
大容量記憶装置のインストールの概要	25
IDE デバイスの接続	28
インストール後の IDE デバイスの設定	29
アクセサリ・ボードのインストールの概要	30
セキュリティ・ケーブルのインストール	32

3. トラブルシューティング

HP DiagTools	34
PC が起動できないとき	34
ハードウェアに問題があるとき	35
ディスプレイが正しく動作しない	35
キーボードが動作しない	36

マウスが動作しない.....	36
ソフトウェアに問題があるとき	37
PC の設定に問題があるとき	37
HP サポートおよびインフォメーション・サービス	38
 索引.....	 39
物理的仕様	49
電力消費.....	49
音響ノイズ・エミッション.....	49

第 1 章

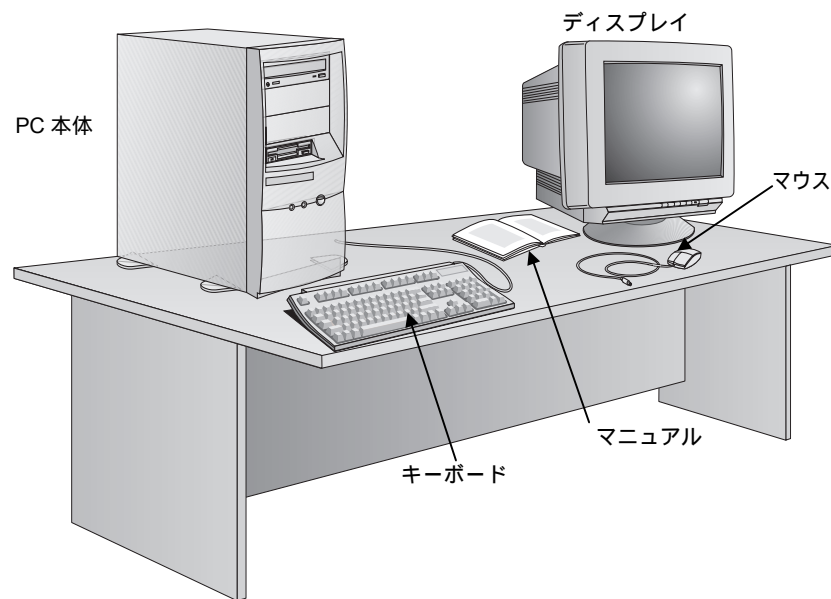
PC のセットアップと使用

この章では PC のセットアップと使用法について説明します。

PC の梱包を開ける

警告

PC やディスプレイを一人で持ち上げられそうにない場合は、必ず誰かに手伝ってもらってください。



- 1 本製品をお受け取りになったら、内容物を確認してください。
- 2 本体下部の安定板を開き、電源コンセントに近く、またキーボード、マウス、その他の付属品のスペースが十分にある、丈夫なデスクの上(または下)に PC 本体を置きます。
- 3 背面コネクタに簡単に手が届くように PC 本体の位置を調節します。
- 4 ディスプレイについては、ディスプレイのマニュアルを参照してください。

オペレーティング・システム

オペレーティング・システムは、PC のハードディスク・ドライブにプリインストールされています。オペレーティング・システムのセットアップは、PC を最初に起動した時に行われます。

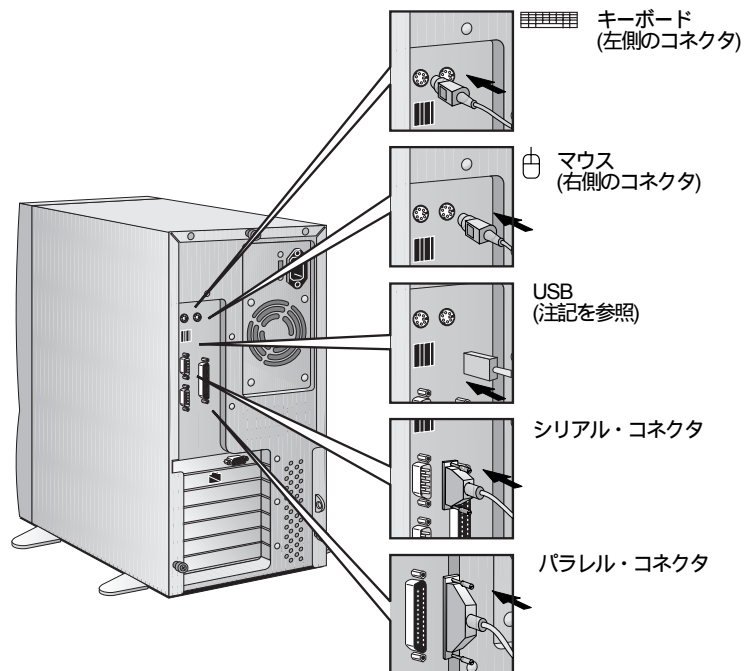
インストール用工具

本 PC のセットアップに、特別な工具は必要ありません。ただしカバーを外してアクセサリをインストールする場合は、ドライバが必要です。アクセサリのインストールについては、17 ページの「アクセサリのインストール方法」を参照してください。

マウス、キーボード、プリンタの接続

マウスとキーボードを PC の背面に接続します。コネクタは、一方向にしか差し込めない形になっています。

プリンタ・ケーブルを PC 本体の背面コネクタに接続し、差し込みネジを締めます。プリンタのタイプに応じて、パラレル・コネクタ(25 ピン)またはシリアル・コネクタ(9 ピン)のいずれかを使用してください。



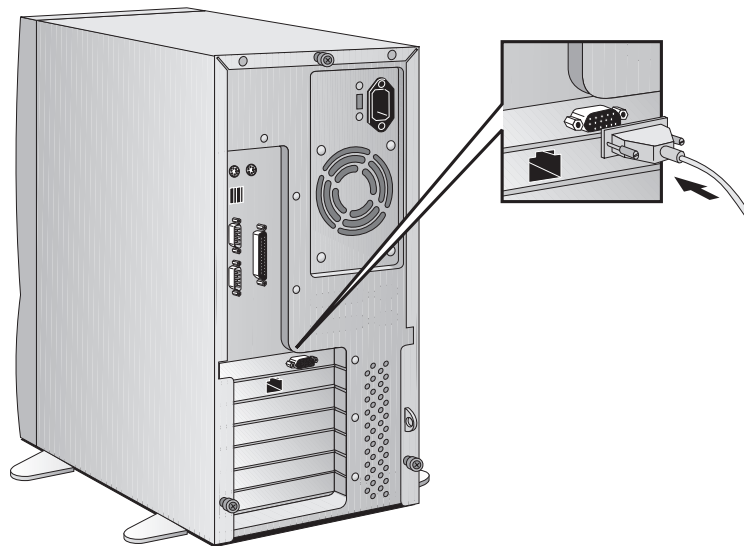
注記

USB(Universal Serial Bus)コネクタは、USB 対応アクセサリの接続に使用します。たいていの USB 対応アクセサリは、PC に物理的に接続すると同時に自動的に設定が行われます。

オペレーティング・システムによっては USB に対応していないものがありますが、Windows 95 の最新バージョン(一部のモデルにインストール済み)ではサポートされています。

ディスプレイの接続

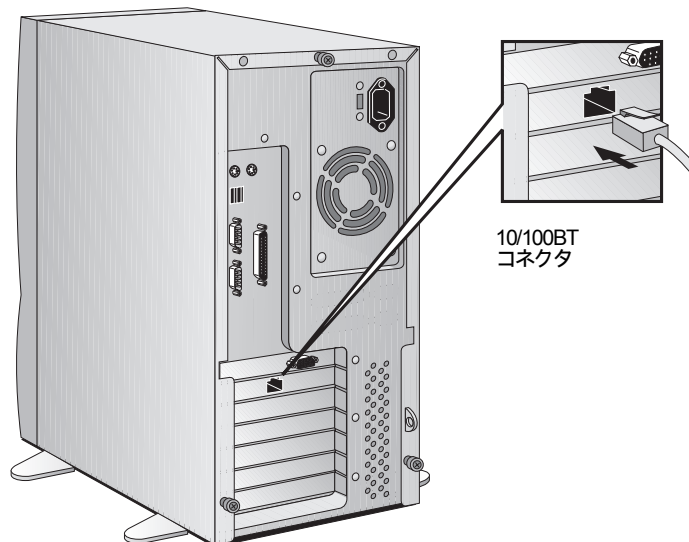
ディスプレイのケーブルを、PC 背面のコネクタに接続します。コネクタは、一方向にしか差し込めない形になっています。ディスプレイ・ケーブルの差し込みネジを締めます。



ネットワークへの接続 (一部のモデルのみ)

この作業を行う際は、PC をネットワークに接続することをあらかじめネットワーク管理者に知らせてください。

ネットワーク・ケーブルを RJ-45 UTP(シールドなしのツイステッド・ペア)LAN コネクタに接続します。

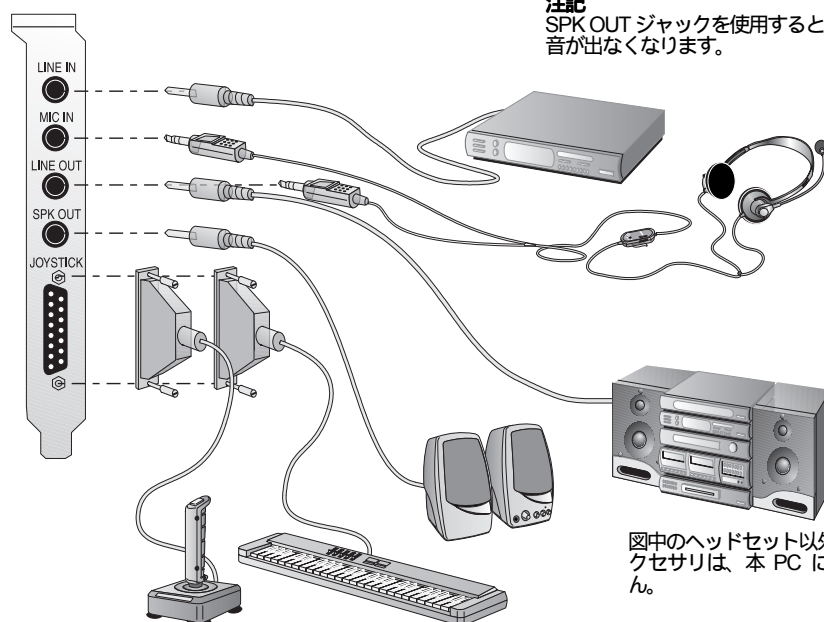


オーディオ・アクセサリの接続 (一部のモデルのみ)

本 PC にマルチメディア機能が装備されている場合は、マルチメディア・リア・パネルがあります。

マルチメディア・リア・パネルには、オーディオ Line In ジャック(LINE IN)、オーディオ Line Out ジャック(LINE OUT)、MIDI インタフェース・コネクタ(JOYSTICK)、ヘッドフォン・ジャック(SPK OUT)、マイクロフォン・ジャック(MIC IN)があります。

注記
SPK OUT ジャックを使用すると、内蔵スピーカからは音が出なくなります。



図中のヘッドセット以外のオーディオ・アクセサリは、本 PC には付属していません。

警告

ヘッドフォンやスピーカを接続する際は、急激な音響を避けるため、必ずボリュームを絞ってください。
また大音量を長いあいだ聞き続けると、聴覚を回復不能なまでに損なうことがあります。
ヘッドフォンはまず首に掛けてボリュームを絞ってから着用し、快適なリスニング・レベルになるまで少しずつボリュームを上げ、その位置で止めておくようにしてください。

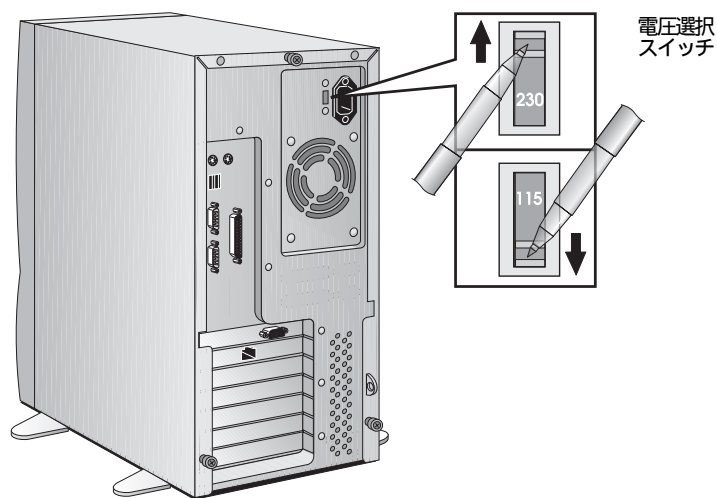
電源コードの接続

警告

安全のため、電源コードは必ずアース付きのコンセントに接続してください。電源コードは、本製品に付属のものが、国内の規格に合ったアース・プラグ付きのものを使用してください。本製品を電源から遮断するには電源コードをコンセントから抜く必要があります。本製品は、コンセントにすぐ手が届くようにコンセントの近くに設置してください。

電圧選択 スイッチ

本 PC には、下図のような電圧選択スイッチがある場合があります。



本 PC に電圧選択スイッチがない場合は、ステップ 3 にお進み下さい。電圧スイッチがある場合は、次の手順を実行してください。

1. コンピュータ本体の電源コネクタに貼られた警告ラベルを剥がします。
2. 国内の電圧に正しく設定されていることを確認します(電圧は出荷時に正しく設定されているはずです)。

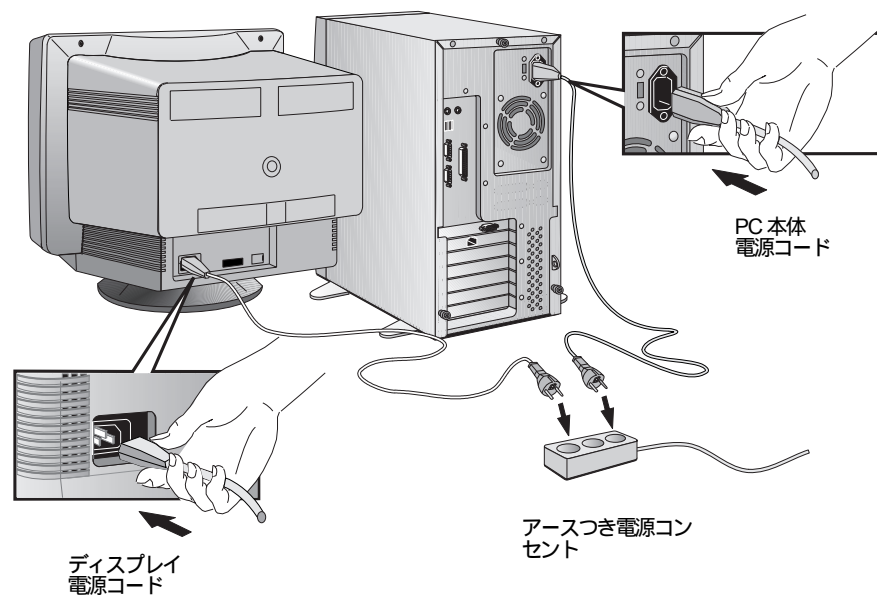
1 PC のセットアップと使用
電源コードの接続

警告

電圧選択スイッチがある場合は、電源コードを差し込む前に必ず本 PC の電圧が国内の定格電圧に設定されていることを確認してください。電圧選択スイッチの位置については、前ページをご覧ください。

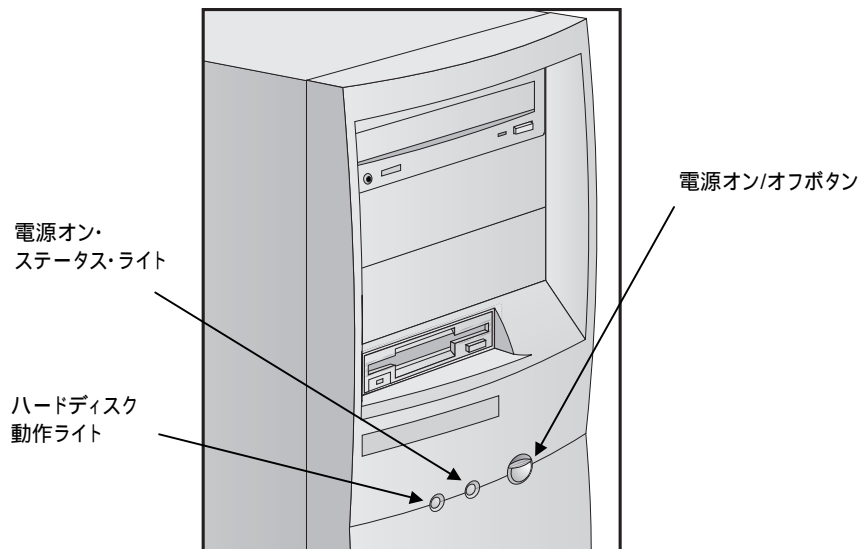
電源コードの
接続

- 3 ディスプレイと PC 本体に、それぞれの電源コードを差し込みます(コネクタは、一方
向にしか差し込めない形になっています)。
- 4 ディスプレイと PC 本体それぞれの電源コードを、アース付きの電源コンセントに差し
込みます。



PC のハードウェア・コントロール・パネル

PC のハードウェア・コントロール・パネルは、PC 本体の前面にあります。



電源オン/オフ ボタン

PC の電源をオン/オフするために使用します。一部のオペレーティング・システムでは、通常このボタンを使わずにシャットダウン・コマンドで電源をオン/オフします。詳しくは、オペレーティング・システムのマニュアルを参照してください。

シャットダウン中に問題が発生し、ソフトウェアがハングアップした場合は、約一分後に電源オン/オフボタンを 4 秒間押して電源を切ります。電源は切れますが、データが失われる可能性があります。この方法は、通常のシャットダウン手順で電源を切ることができないときだけ使用してください。

ハードディスク 動作ライト

ハードディスク・ドライブにアクセスしている間、点滅します。HP 提供の 2 基目の IDE ハードディスクにアクセスしている間も点滅します。ただし、SCSI ドライブの場合はアクセスしても点滅しません。

PC の起動と停止

注記	PC を初めて起動する場合は、11 ページの「PC を初めて起動する場合」を参照してください。
----	---

PC の起動

- 1 PC を起動する前に、ディスプレイの電源を入れておきます。
- 2 フロント・パネルの電源スイッチを押して PC の電源を入れます。
PC の電源を入れると Vectra のロゴが表示され、その間にパワーオン・セルフ・テスト(POST)が実行されます。POST の詳細とサマリ画面を表示するには、Vectra のロゴが表示されている間に **[Esc]** キーを押します。POST でエラーが検出された場合は、自動的にエラー・メッセージが表示されます。
詳しくは、『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を参照してください。本ガイドは、HP ウェブ・サイト(<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>)から入手可能な MIS キットに収録されています。
- 3 PC の Setup プログラムでパスワードを設定し、オプションでシステムを起動する毎にパスワードをチェックするよう設定した場合は、POST が終了するとパスワード・プロンプトが表示されます。ここでパスワードを入力して、**[Enter]** キーを押すと PC が使用可能になります。
なお、パスワードを間違えて入力した場合、パスワードの入力は 3 回まで許可されます。それ以上入力に失敗した場合は、PC を再起動して再度パスワードを入力する必要があります。

PC を初めて起動する場合

ソフトウェアがプリインストールされているモデルでは、最初の起動時に、これらのソフトウェアの初期化が実行されます。ソフトウェアの初期化には数分かかり、使用する言語およびハードウェア用にソフトウェアが設定されます。(この設定は、初期化の終了後に変更できます。)

ソフトウェアの初期化

注記	ソフトウェアの初期化中は電源を切らないでください。初期化中に電源を切ると障害が発生する可能性があります。
----	--

ソフトウェアは、次の手順で初期化します。

- 1 ディスプレイの電源を入れ、次に PC の電源を入れます。
PC の電源を入れると、Vectra のロゴが表示され、パワーオン・セルフ・テスト (POST) が実行されます。POST の詳細とサマリ画面に表示するには、Vectra のロゴが表示されている間に **[Esc]** キーを押します。
POST の実行時に検出されたエラーは自動的に表示されます。エラーを修正するには、ここで **[F2]** キーを押して Setup プログラムを起動します。
- 2 ソフトウェア初期化ルーチンが起動します。ソフトウェア・ライセンス契約と「快適な操作環境」という PC ユーザのための人間工学に基づいたアドバイスが表示されます。その後、PC に関してユーザ名や会社名などの入力求められます(ユーザ名は後で変更できます)。
- 3 初期化プログラムの実行中に、マニュアルに添付されている PC ユーザ登録書に記入してください。
- 4 初期化ルーチンが終了したら、[OK]をクリックします。PC が再起動します。

1 PC のセットアップと使用

PC の起動と停止

PC の再起動後は、次の操作を行います。

- キーボードを使いやすい位置に置きます。
- 画面の明るさとコントラストを調整します。画像が画面いっぱいに表示されなかったり、中心がずれて表示される場合には、ディスプレイのコントローラで調整してください。詳細は、ディスプレイのマニュアルを参照してください。

オペレーティング・システムの変更

本 PC で使用するオペレーティング・システムを変更する場合は、Setup プログラムの **Plug and Play Aware O/S** フィールドが正しく設定されていることを確認します。プリインストールのオペレーティング・システムをご使用の場合は、このフィールドはすでに正しく設定されています (Setup プログラムを起動するには、起動中に **(F2)** キーを押します)。

ご使用のオペレーティング・システムが、Plug and Play 対応かどうかは、オペレーティング・システムに付属のマニュアルを参照してください。

PC の停止

PC を停止するには、必要に応じて実行中のすべてのプログラムとオペレーティング・システムを終了し、コントロール・パネルの電源ボタンを押します。

一部のオペレーティング・システムでは、オペレーティング・システムをシャットダウンすると自動的に電源も切れます。

シャットダウン中に問題が発生しソフトウェアがハングアップした場合は、約一分後に電源オン/オフボタンを 4 秒間押して電源を切ります。電源は切れますが、データが失われる可能性があります。この方法は、通常のシャットアウト手順で電源を切ることができないときだけ使用してください。

オペレーティング・システムのシャットダウンと終了方法については、オペレーティング・システムに付属のマニュアルを参照してください。

パワー・マネジメント機能の使用

パワー・マネジメント機能は、PC のアイドル時に PC の動作を遅くして全体的な電力消費を低減します。

Setup プログラム

パワー・マネジメント機能は、Setup プログラムでも設定できます。Setup プログラムの **Advanced - Power Management Setup** を参照してください (Setup プログラムを起動するには、起動中に **F2** キーを押します)。

パワー・マネジメントを実現するためのオペレーティング・システムの機能について詳しくは、オペレーティング・システムの付属マニュアルを参照してください。

HP TopTools for Desktops によるデスクトップ・マネジメント

HP TopTools for Desktops は、Windows 95 または NT 4.0 を搭載済みのモデルにインストールされています。HP ウェブ・サイト (<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>) から無料で入手することもできます。

Windows NT 4.0 または Windows 95 で HP TopTools for Desktops を起動したり、TopTools オンライン・ヘルプを表示するには、タスク・バーの [スタート] ボタンを押して、[プログラム] メニューから **HP DMI** を選択してください。

HP TopTools for Desktops について詳しくは、HP ウェブ・サイトの『Implementation Guide』と『White Paper』を参照してください。

その他の情報とヘルプ

ハードディスクのヘルプ

本 PC のハードディスクには、本 PC についての追加情報が収められています。内容は次のとおりです。

- HP インフォメーション (HP Vectra VE) -- 本 PC および HP に関する情報の入手方法を説明します。
Windows 95 および NT 4.0 をご使用の場合、この情報を表示するには、タスク・バーの [スタート] ボタンを押して、[プログラム] メニューから **HP Info** を選択し、**HP Vectra VE** をクリックしてください。
- 快適な操作環境 -- 人間工学についてのガイダンス
Windows 95 および NT 4.0 をご使用の場合、これらの情報を表示するには、タスク・バーの [スタート] ボタンを押して、[プログラム] メニューから **HP Info** を選択し、**[快適な操作を行うために]** をクリックしてください。
- Using Sound -- サウンド・システムの最適な活用方法について説明します(英文、一部のモデルのみ)。
Windows 95 および NT 4.0 をご使用の場合、これらの情報を表示するには、タスク・バーの [スタート] ボタンを押して、[プログラム] メニューから **HP Info** を選択し、**Using Sound on Your PC** をクリックしてください。

ウェブ上の MIS Kit について

MIS (Management Information Services) マネージャ用に開発された MIS Kit には、本書の他にも本 PC に関するトレーニング、サポート、技術情報が収録されています。

MIS Kit は、以下の HP ウェブ・サイトから無料で入手できます。

<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>

このウェブ・アドレスにアクセスし、ご使用の HP Vectra PC を選択してください。

MIS Kit には、本 PC 用の以下のマニュアルが収録されています(下記以外のマニュアルが含まれている場合があります)。

使用法	『ユーザーズ・ガイド』(PDF フォーマット) 本ガイドでは、PC のセットアップ方法について説明しています。
トレーニング	『Familiarization Guide』(英文、PDF フォーマット) 本ガイドには、組織内の PC サポート担当者向けのトレーニング情報が記載されています。PC の新機能に関する説明もあります。
設定とアップグレード	『アップグレード/メンテナンス・ガイド』(PDF フォーマット) 本ガイドでは、新規ハードウェアの PC へのインストール方法を詳しく説明しています。また、トラブルシューティングに関するより詳しい情報もあります。 『Network Administrator's Guide』(英文、PDF フォーマット) 本ガイドでは、PC をネットワークに接続し、ネットワーク・ドライバをインストールする方法について説明しています。 『Using Sound on Your PC Guide』(英文、PDF フォーマット) 本ガイドには、PC のオーディオ・システムの設定とトラブルシューティングについての情報が記載されています(一部のモデルのみ)。
技術情報	『Service Handbook』(英文、PDF フォーマット) 本ガイドには、モデルの一覧表、スイッチ設定、本 PC の交換部品に関する情報が記載されています。

1 PC のセットアップと使用
その他の情報とヘルプ

第 2 章

アクセサリのインストール方法

本章ではアクセサリのインストール方法について簡単に説明します。

アクセサリのインストール

本章では、PC のメイン・メモリのインストールについて詳しく説明します。大容量記憶装置やアクセサリ・ボードなどのアクセサリのインストールについても、簡単に説明します。

LAN カードなど、インストールしたアクセサリによっては、サービス・パック 3 を再インストールする必要があります(Windows NT 4.0 のみ)。また、この場合、ATI ビデオ・カード用のドライバも再インストールする必要があります。このドライバは、ハードディスクのマスタ・ドライバ・ディレクトリ(C:\SETUP\VIDEODRV)に用意されています。あるいは、HP のウェブ・サイト(<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>)からもダウンロードすることができます。

HP のウェブ・サイトから『アップグレード/メンテナンス・ガイド』をダウンロードするには

本 PC 用アクセサリのインストール方法については、『アップグレード/メンテナンス・ガイド』の中に詳しく記載されています。

『アップグレード/メンテナンス・ガイド』は、HP のウェブ・サイト(<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>)からダウンロードしてご利用ください。

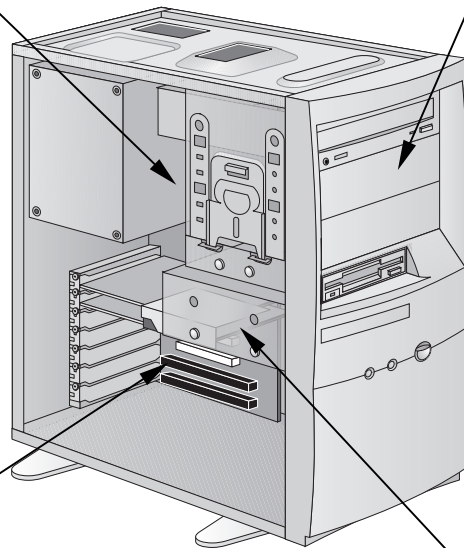
インストールできるアクセサリ

メイン・メモリ・モジュール
(SDRAM)
16 MB キット SDRAM
32 MB キット SDRAM
64 MB キット SDRAM
128 MB キット SDRAM

フロントアクセス・デバイス・
シェルフ
Zip ドライブ
テープ・ドライブ
CD-ROM ドライブ(一部のモデルにインストー
ル済み)

アクセサリ・ボード用
スロット
ISA x2, PCI x3, AGP x1
(一部のスロットにボー
ドをインストール済み)

内部デバイス・シェルフ
(フロッピーディスク・ドライブの下)
ハードディスク2基設置用
(ハードディスク1基をインストール済み)



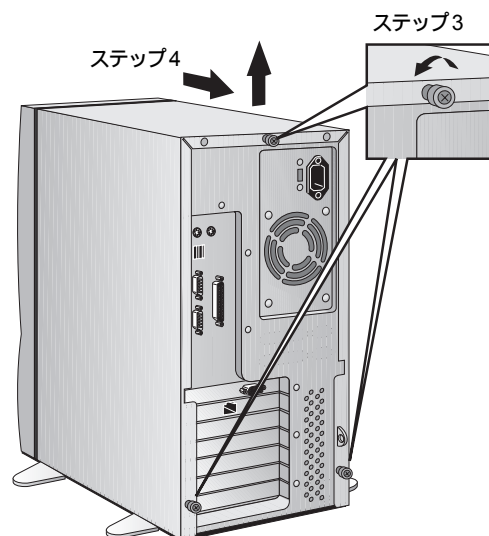
カバーの取り外しと取り付け

警告

安全のため、PC のカバーを取り外す前に必ずコンセントから電源コードを外し、通信ネットワークへの接続を外してください。また必ず、PC 本体にカバーを取り付けてから PC のスイッチを入れてください。

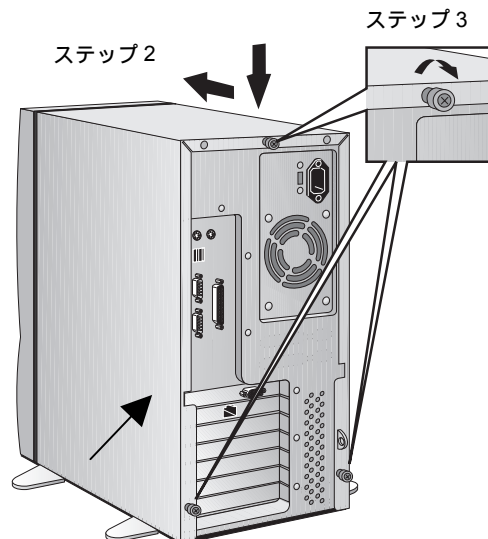
カバーの取り外し

- 1 ディスプレイと PC 本体の電源をオフにします。
- 2 電源コードと通信ケーブル等をすべて取り外します。
- 3 PC の背面にある 3 本のネジを取り外します。はじめてカバーを外す場合は、ねじまわしでねじをゆるめる必要があります。
- 4 PC の背面に立ち、カバーを手前に 15mm ほどスライドさせ、持ち上げて PC 本体から取り外します。



アクセサリをインストールした後のカバーの取り付け

- 1 すべてのアクセサリのインストールが完了したことを確認します。内部ケーブルの接続や配線状態が適切かどうか確認します。
- 2 カバーを PC 本体にかぶせ、定位置までスライドさせます。このとき、カバー下部にある 2 つのガイドが、本体の底面にある 2 本のレール上をスライドし、カバー前面にあるガイドが本体前面のレールをスライドすることを確認します。
- 3 カバー背面の 3 本のネジをしめます。

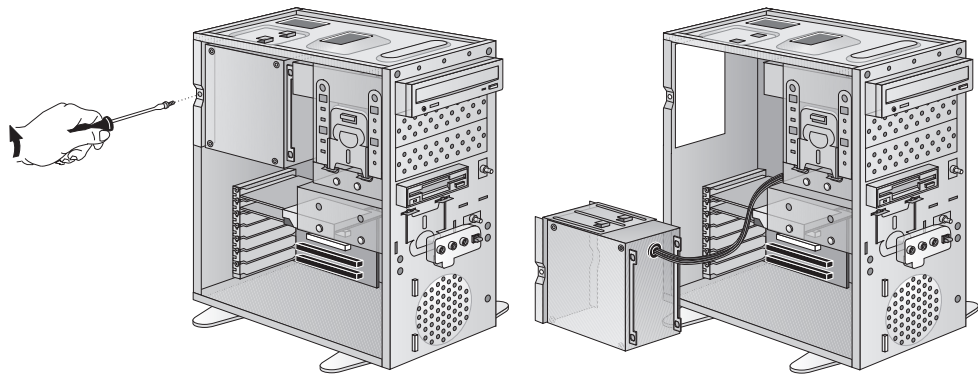


- 4 すべてのケーブルと電源コードを接続します。

電源装置の取り外しと取り付け

システム・ボードにアクセスしやすくするために、場合によっては電源装置を取り外す必要があります。取り外すには、以下を実行します。

- 1 PC の電源コードおよび通信ネットワークに対するすべての接続を取り外します。
- 2 PC のカバーを外します。
- 3 片方の手で電源装置を支えながら、押さえ金具を取り外し、装置を PC 本体の上部から外します。



- 4 電源装置を PC の横に静かに置きます。ケーブルに圧力が加わらないように注意してください。
- 5 必要なアクセサリをインストールします。
- 6 電源装置を元の場所に戻して、カバーを取り付けます。すべてのケーブルと電源コードを接続します。

メモリのインストール

注意

静電気によって、電子部品が損傷を受けることがあります。この作業中はすべての装置の電源を切り、また衣服がアクセサリに触れないようにします。静電気の影響を避けるため、アクセサリを包みから取り出すときは、PC 本体の上に置いてください。またアクセサリの取り扱いは最少限にとどめ、取り扱いには注意してください。

メイン・メモリのインストール

本 PC にはすでにメイン・メモリがインストールされています。アプリケーションを実行するためにメモリを増設する場合は、合計 256 MB(128 MB モジュール×2) までインストールできます。

メイン・メモリには、16 MB、32 MB、64 MB、または 128 MB モジュールを使用できます。メモリ「バンク」(スロット)は 2 つあり、それぞれのバンクは SDRAM メモリ・モジュールをサポートしています。

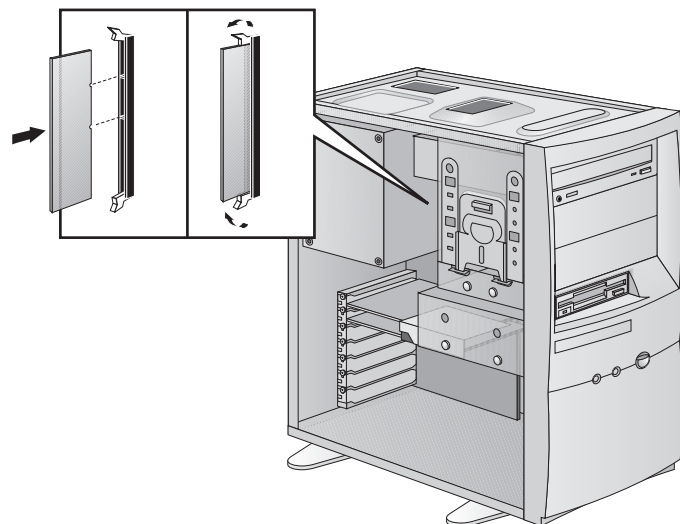
必要に応じ、異なるサイズのモジュールを組み合わせで使用できます。例えば、あるスロットに 32MB モジュールを装着し、別のスロットに 64MB モジュールを装着することが可能です。

2 アクセサリのインストール方法

メモリのインストール

メイン・メモリ・モジュールをインストールするには

- 1 PC 本体から電源コード、通信ネットワークへの接続等を取り外します。
- 2 PC 本体のカバーを取り外します。
- 3 必要に応じて電源装置を取り外します。
- 4 メモリ・モジュールを、システム・ボードに対して直角にスロットのソケットに差し込みます(モジュールは、ソケットへ向かって一方向にしか差し込めない形になっています)。
- 5 メモリ・モジュールをソケットに完全に押し込み、固定用クリップをはめて固定します。



メイン・メモリ・モジュールを取り外すときは、固定用クリップを外してから、モジュールを手前に引いてソケットから引き抜きます。

- 6 その他のアクセサリをすべてインストールしたら、電源装置を取り出した場合は元に戻し、カバーを取り付けます。すべてのケーブルと電源コードを接続します。
- 7 サマリ画面で、新しい構成を確認します (サマリ画面を表示するには、起動中に Vectra のロゴが表示されたら **Esc** キーを押します)。

その他のアクセサリのインストール

メイン・メモリの他にも新しい大容量記憶装置(ハードディスク、Zip ドライブなど)やアクセサリ・ボードをインストールし、PC の機能を拡張できます。

本項では、大容量記憶装置とアクセサリ・ボードのインストールについて簡単に説明します。詳しくは、『アップグレード/メンテナンス・ガイド』をダウンロードしてください。本ガイドは、HP のサポート・ウェブ・サイト(<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>)から入手可能な MIS Kit に収録されています。

大容量記憶装置のインストールの概要

本 PC には、2 基めのハードディスク、Zip ドライブ、CD-ROM ドライブ、テープ・ドライブなどの IDE 大容量記憶装置を追加インストールすることができます。

注記

IDE 以外の大容量記憶装置や CD-ROM デバイスもインストールできますが、その場合にはアクセサリ・ボードやドライバ・ソフトウェアが必要となります(通常は、ドライブに付属しています)。詳細は、各メーカーにお問い合わせください。

本項では、IDE 大容量記憶装置の増設に使用するシェルフとデータ・コネクタについて説明します。

インストール手順の詳細は、本 PC 用の『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を参照してください。本ガイドは、HP のサポート・ウェブ・サイト(<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>)から入手可能な MIS Kit に収録されています。

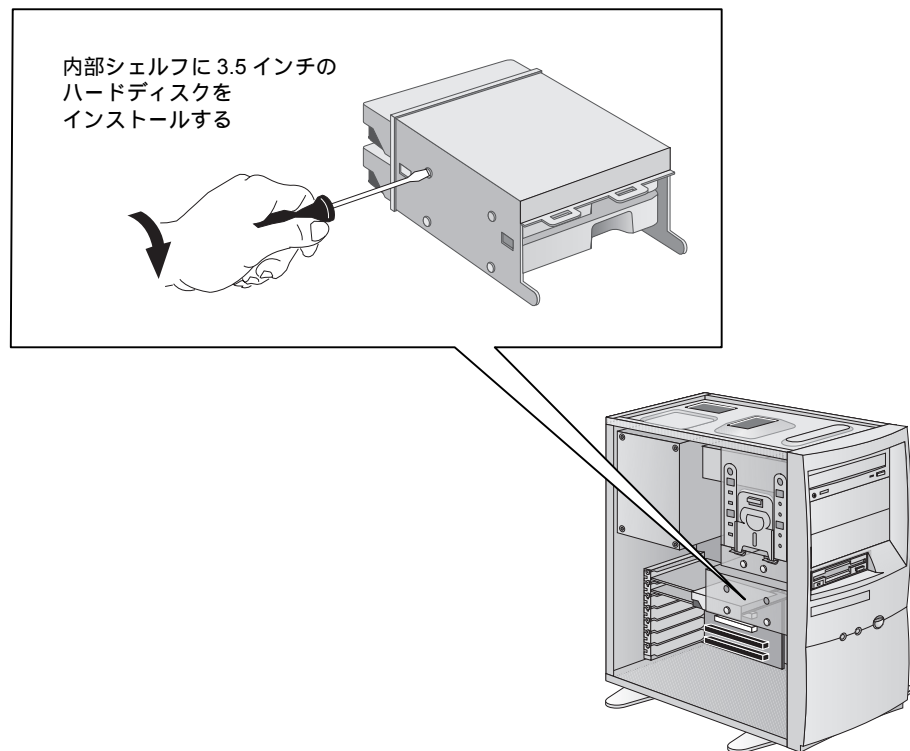
2 アクセサリのインストール方法 その他のアクセサリのインストール

デバイス用シェルフ

本 PC には、大容量記憶装置をインストールするためのシェルフがあります。

- 内部ハードディスク・シェルフ

PC の内部シェルフには、すでにハードディスクが 1 基インストールされています。さらに記憶容量が必要な場合、空いている内部シェルフに、2 基目のハードディスクをインストールすることができます。



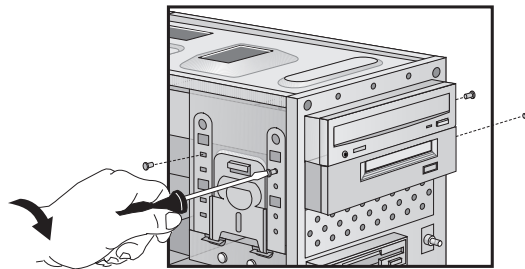
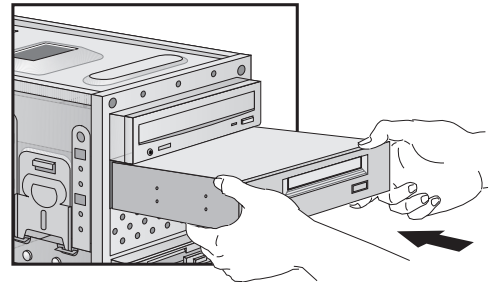
注意

ハードディスクは慎重に取り扱ってください。ハードディスクの内部コンポーネントに損傷を与えるような衝撃や乱暴な扱いは避けてください。

ハードディスクをインストールする前に、必ずファイルのバックアップをとっておいてください。バックアップ方法については、ご使用のオペレーティング・システムのマニュアルを参照してください。

- フロントアクセス・デバイス・シェルフ
3つのフロントアクセス・シェルフには、CD-ROM ドライブ、Zip ドライブ、テープ・ドライブなどの IDE リムーバブル・メディアなどをインストールできます。

フロント・ベゼルの取り外し手順の詳細は、本 PC 用の『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を参照してください。本ガイドは、HP のサポート・ウェブ・サイト(<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>)から入手可能な MIS Kit に収録されています。



一番上のフロントアクセス・シェルフに CD-ROM ドライブが既にインストールされているモデルもあります。

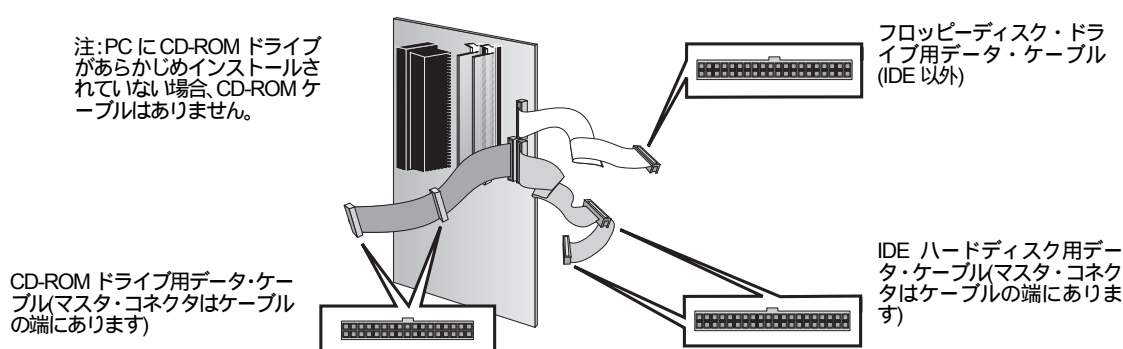
警告

感電の恐れがあり、また目に損傷を受ける可能性があるため、CD-ROM ドライブのカバーは取り外さないでください。修理が必要な場合は、専門の修理担当者に依頼してください。

2 アクセサリのインストール方法 その他のアクセサリのインストール

IDE デバイスの接続

IDE ZIP ドライブ、ハードディスク、CD-ROM ドライブ、テープ・ドライブなどを増設する場合、電源コードとデータ・ケーブルに接続する必要があります。データ・ケーブルの種類と形状は次の図のとおりです。



使用するデータ・コネクタ

PC には、モデルに応じて、2 本または 3 本のデータ・ケーブルがあります。CD-ROM ドライブがある場合は 3 本、CD-ROM ドライブがない場合は 2 本になります。次のようなケーブルがあります。

- Enhanced IDE(Integrated Drive Electronics) ハードディスク用ケーブル。最大 2 基の IDE ハードディスクをサポートします。このうち 1 つのコネクタはすでに使用されています。2 基めの IDE ハードディスクをインストールする場合は、このケーブルを使用してください(ジャンパ設定や特別なインストール方法の有無については、インストールする記憶装置のマニュアルを参照してください)。
- 2 本めの Enhanced IDE ドライブ用ケーブル。2 基の IDE デバイスをサポートします。CD-ROM ドライブがある場合は、このケーブルを使用してください。CD-ROM ドライブがない場合は、PC にこのケーブルはありません。2 基目のフロントアクセス・デバイスをインストールする場合は、このケーブルを使用してください(ジャンパ設定や特別なインストール方法の有無については、インストールする記憶装置のマニュアルを参照してください)。
- フロッピーディスク・ドライブ用ケーブル。3.5 インチ・フロッピーディスク・ドライブをサポートしています(接続済)。

次の表は、増設したデバイスに使用するデータ・ケーブルとコネクタの例です。

複数の IDE デバイスの接続例		
構成	接続に使用するデータ・ケーブルとコネクタ	
ハードディスク x1	1. ブート可能なハードディスク	マスタ・コネクタ、HDD ケーブル
ハードディスク x2	1. ブート可能なハードディスク 2. 2 基目のハードディスク	マスタ・コネクタ、HDD ケーブル スレーブ・コネクタ、HDD ケーブル
ハードディスク x1 CD-ROM ドライブ x1	1. ブート可能なハードディスク 2. CD-ROM ドライブ	マスタ・コネクタ、HDD ケーブル マスタ・コネクタ、CD-ROM ケーブル
ハードディスク x2 CD-ROM ドライブ x1	1. ブート可能なハードディスク 2. 2 基目のハードディスク 3. CD-ROM ドライブ	マスタ・コネクタ、HDD ケーブル スレーブ・コネクタ、HDD ケーブル マスタ・コネクタ、CD-ROM ケーブル
ハードディスク x1 CD-ROM ドライブ x1 Zip ドライブ x1	1. ブート可能なハードディスク 2. CD-ROM ドライブ 3. Zip ドライブ	マスタ・コネクタ、HDD ケーブル マスタ・コネクタ、CD-ROM ケーブル スレーブ・コネクタ、CD-ROM ケーブル
ハードディスク x2 CD-ROM ドライブ x1 Zip ドライブ x1	1. ブート可能なハードディスク 2. 2 基目のハードディスク 3. CD-ROM ドライブ 4. Zip ドライブ	マスタ・コネクタ、HDD ケーブル スレーブ・コネクタ、HDD ケーブル マスタ・コネクタ、CD-ROM ケーブル スレーブ・コネクタ、CD-ROM ケーブル

インストール後の IDE デバイスの設定

IDE ドライブをインストール後、サマリ画面を表示して PC が新しい設定を正しく認識しているか確認する必要があります(PC の起動中に **[Esc]** キーを押します)。設定が正しくない場合、Setup プログラムを実行してデバイスを設定します(PC の起動中に **[F2]** キーを押します)。

IDE ドライブは、デフォルトで Setup プログラムによって自動的に検出されます(自動検出をオンにするには、Main メニューの IDE チャンネル設定を Auto に設定する必要があります)。ただし、新規にインストールした CD-ROM には適切なデバイス・ドライバが必要です。詳しくは、オペレーティング・システムに付属のマニュアルを参照してください。

2 アクセサリのインストール方法 その他のアクセサリのインストール

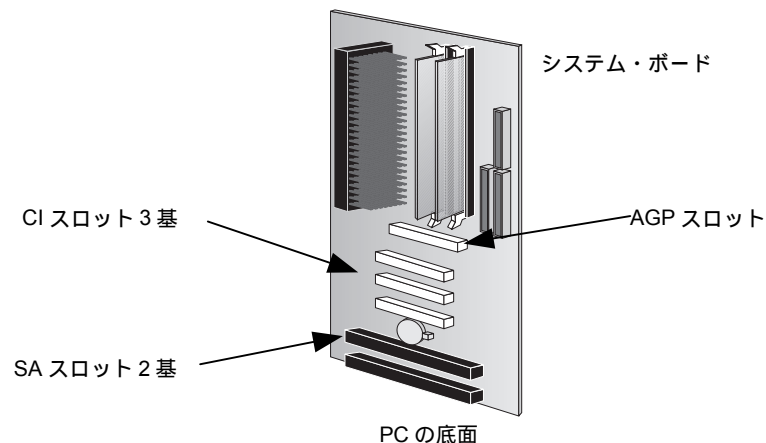
アクセサリ・ボードのインストールの概要

注意

静電気によって、電子部品が損傷を受けることがあります。この作業中はすべての装置の電源を切り、また衣服がアクセサリに触れないようにします。静電気の影響を避けるため、アクセサリを包みから取り出すときは、それを電源装置の上に置いて行なってください。またアクセサリの取り扱いは最少限にとどめ、取り扱いには注意してください。

アクセサリ・ボードのインストールおよび設定について詳しくは、『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を参照してください。本ガイドは、HP のサポート・ウェブ・サイト (<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>) から入手可能な MIS キットに収録されています。

本 PC には、1 基の AGP (Accelerated Graphics Port) スロット、(ビデオ・カード用)、2 基の ISA (Industry Standard Architecture) スロット、3 基の PCI スロット (Peripheral Component Interface) があります。



アクセサリ・ボードの設定

Plug and Play 対応アクセサリ・ボードをインストールした後に PC を起動すると、システムベース・コンポーネントによって使用されるハードウェア・リソース (IRQ、DMA、メモリ範囲、I/O アドレスなど) を、BIOS が自動的に検出します。

Plug and Play に非対応の ISA アクセサリ・ボードをインストールした場合は、それを使用するための設定を行わなければなりません。

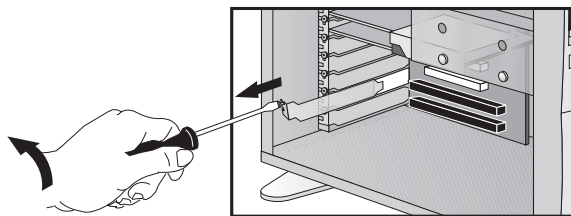
Plug and Play 非対応のアクセサリ・ボードを設定する際の、オペレーティング・システムの性能や制限などについては、オペレーティング・システムのマニュアルを参照してください。

PCI アクセサリ・ボードはすべて Plug and Play 対応ですが、ISA ボードには Plug and Play 非対応のものが 있습니다。不明な場合は、アクセサリ・ボードに付属のマニュアルをご覧ください。

アクセサリ・ボードをインストールする際のヒント

アクセサリ・ボードのインストールについて詳しくは、『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を参照してください。本ガイドは、HP のサポート・ウェブ・サイト (<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>) から入手可能な MIS キットに収録されています。

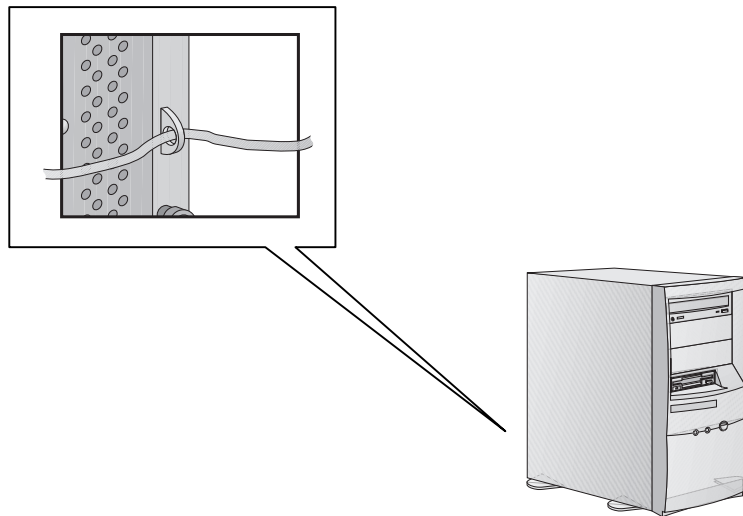
- 1 ディスプレイと PC 本体の電源を切り、電源コードと通信ケーブル等を取り外します。PC 本体のカバーを取り外します。
- 2 空きスロットを確認します。ボードによっては特別なスロット位置やインストール方法が指定されているので、ボードのマニュアルを参照してください。
- 3 スロット・カバーを外します。



- 4 ボードのコネクタをスロットのソケットに合わせて、ボードをソケット内に差し込みます。ボードのコネクタがソケットに確実に差し込まれ、ボード上の他の部品と接触していないことを確認してください。
- 5 スロットの押さえ金具を取り付け、ボードを固定します。

セキュリティ・ケーブルのインストール

PC は、セキュリティ・ケーブルを使ってデスクまたは他の固定物に固定できます。PC の背面にはケーブルを固定するためのブラケットがあります。



注意

セキュリティ・ケーブルの購入方法については、メーカーにお問い合わせください。

第 3 章

トラブルシューティング

本章では、この PC を使用する上での様々な問題の解決方法について簡単に説明します。詳細は、本 PC 用の『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を参照してください。本ガイドは、HP のサポート・ウェブ・サイト(<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>)から入手可能な MIS Kit に収録されています。

HP DiagTools

HP DiagTools は、HP Vectra PC および PC ワークステーションで発生するハードウェアに関連する問題を診断するのに役立つユーティリティです。

このユーティリティには、次のような機能が含まれます。

- システムの設定をチェックし、正常に機能していることを検証する。
- ベーシックおよびアドバンスの 2 つのレベルで試験を行い、ハードウェア関連の不具合を診断する。
- HP または HP 認定のサポート担当者が不具合を迅速かつ効率的に解決できるよう、PC やテスト結果についての正確な情報を提供する。

ハードウェア関連の不具合の診断には、本ユーティリティの最新バージョンが必要不可欠です。サポートをお受けになる際は、必ず最新バージョンをご用意ください

最新バージョンは、毎日 24 時間利用可能な HP 電子情報サービスから入手することができます。これらのサービスにアクセスするには、下記の HP ウェブ・サイトに接続してください。

<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>

PC が起動できないとき

電源を入れても画面が表示されず、エラー・メッセージもないときは、次の項目を確認してください。

- コンピュータおよびディスプレイの電源が入っているか(電源ライトが点灯しているか)
- ディスプレイのコントラストや輝度の調節は適切か
- ケーブルや電源コードはしっかりと差し込まれているか
- 電源コンセントに異常はないか

それでも問題が解決しない場合は、ネットワーク上の PC 保守、管理担当者の方までご相談ください。

ハードウェアに問題があるとき

本項では、ディスプレイ、キーボード、マウスに問題があるときの対処のしかたを説明します。

警告

ケーブルの接続状態やジャンパ設定を調べるために PC 本体のカバーを取り外すときは、必ず電源コードやネットワーク用のケーブルなどを外してから行なってください。

感電やレーザー光による目の損傷を避けるため、CD-ROM ドライブのカバーは取り外さないでください。CD-ROM ドライブの修理が必要な場合は、有資格のサービス担当者に依頼してください。電源の条件や波長については CD-ROM ドライブのラベルを参照してください。本 PC はクラス 1 レーザ製品です。レーザー・ユニットの調整を試みないでください。

ディスプレイが正しく動作しない

画面に何も表示されない

画面に何も表示されないものの、PC が起動し、キーボードやその他の周辺機器が正常に動作していると思われるときは...

- PC にパスワードが設定されている場合、正しいパスワードを入力したか調べます。
- ディスプレイ輝度およびコントラストの調節が適切か調べます。
- ディスプレイのビデオ・ケーブルの接続が適切か調べます。
- ディスプレイの電源コードがしっかりと差し込まれ、電源スイッチが入っているかどうか調べます。
- ディスプレイの電源を切り、コンセントから電源コードを抜きます。ビデオ・ケーブルを外し、コネクタ・ピンを点検します。もしピンが曲がっていれば、注意して直します。

3 トラブルシューティング ハードウェアに問題があるとき

その他のディスプレイの問題

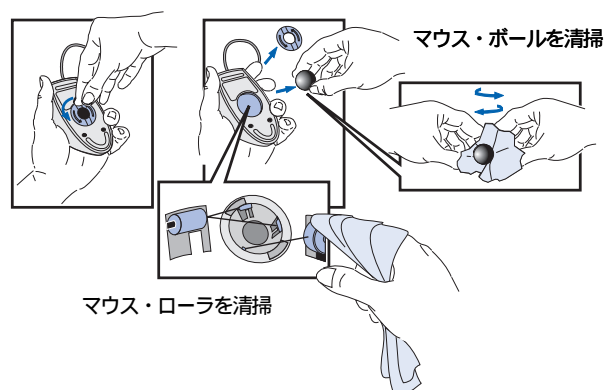
画像の位置が画面と合っていないときは、ディスプレイのコントローラを調節して矯正します(ディスプレイのマニュアルを参照してください)。またディスプレイのマニュアルを参照して、適切なリフレッシュ・レート調べます。オペレーティング・システムのコントロール・パネルからディスプレイを選択して、正しいリフレッシュ・レートを設定します。

キーボードが動作しない

- PC にキーボードを正しく接続しているか調べます(間違えてマウス・コネクタを使用していないか調べます)。
- キーボード上のキーが押されたままの状態になっていないか確認します。このような場合、指でキーを少しづつ押しながら元の状態に戻します。
- キーボードに液体をこぼした可能性があります。このような場合は、キーボードを修理、または交換する必要があります。

マウスが動作しない

- PC にマウスを正しく接続しているか調べます(間違えてキーボード・コネクタを使用していないか調べます)。
- プリインストールのソフトウェアに付属されたマウス・ドライバが、正しくインストールされているか確認します。
- 次の図のように、マウスのボールとローラーの汚れを拭き取ります(不織布を使用)。



ソフトウェアに問題があるとき

PC のソフトウェアに問題があるときは、『アップグレード/メンテナンス・ガイド』を参照してください。本ガイドは、HP のサポート・ウェブ・サイト (<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>) から入手可能な MIS Kit に収録されています。

このサイトからは、ドライバや診断ソフトウェアの最新バージョンもダウンロードできます。

PC の設定に問題があるとき

PC の設定に問題があるときは、Setup プログラムを使って設定をチェックし、必要に応じて修正できます。PC の設定のサマリだけを見たい場合は、サマリ画面を表示できます。

PC の電源を投入、または再起動する

Setup プログラムを実行したりサマリ画面を表示するには、PC を再起動する必要があります。電源を入れるときはディスプレイ、PC の順に入れます。

すでに PC の電源が入っている場合はデータを保存し、すべてのプログラムを終了させます。Windows NT 4.0 または Windows 95 をご使用の場合は、[スタート]メニューの [シャットダウン] から、[コンピュータを再起動する] を実行してください。このコマンドは、自動的にオペレーティング・システムを終了させ、PC を起動します。Windows NT 3.51 などのオペレーティング・システムでは、オペレーティング・システムを終了した後、電源オン/オフ・ボタンを押して、PC の電源を手動で入れ直してください。

Setup プログラムを表示するには

Vectra のロゴが表示されている間に **F2** キーを押します。

Setup プログラムでは、パスワードやスタンバイ・モード(省電力モード)など本 PC の設定内容を変更したり、表示したりできます。

3 トラブルシューティング

HP サポートおよびインフォメーション・サービス

サマリ画面を表示するには

Vectra ロゴが画面に表示されている間に **[Esc]** キーを押します。パワーオン・セルフ・テスト(POST)の結果の後にサマリ画面が表示されます。サマリ画面は数秒間しか表示されません。**[Pause]** キーを押すと、サマリ画面をそのまま表示させておくことができます。終了したいときには、再び **[Pause]** キーを押します。

サマリ画面は、メイン・メモリの容量など本 PC の基本的な設定内容を表示します。起動手順を継続するには、任意のキーを押します。

HP サポートおよびインフォメーション・サービス

ヒューレット・パッカード社のコンピュータは、長期間にわたり故障無く使用していただけるよう高い品質と信頼性を念頭において開発、製造されています。ご使用のコンピュータ・システムが高い信頼性を維持し、また最新の開発成果に合わせてアップグレードできるよう、HP は全世界に正規販売代理店からなるネットワークを配置し、充実したサポートとサービスを行っています。

HP が提供する各種サービスとサポートについて詳しくは、次の HP サポート・ウェブ・サイトを参照してください。

<http://www.hp.com/go/vectrasupport/>

索引

H
HP DiagTools, 34
HP サポートおよびインフォ
メーション・サービス, 38

I
IDE ドライブ, 28
インストール, 27
ケーブル, 28
構成, 29
接続, 28

L
LAN
接続, 5
LINE IN,コネクタ, 6
LINE OUT,コネクタ, 6

M
MIS Kit, 15

P
PC
起動, 10
セットアップ, 2–14
停止, 12
初めての起動, 11
PC の梱包を開ける, 2
Plug and Play
アクセサリ・ボードの設定,
30

R
RJ-45
コネクタの位置, 4

T
TopTools, 13

U
USB コネクタ, 3

あ
アクセサリ
インストール, 19
アクセサリ・ボード
Plug and Play での設定,
30
インストール, 30

アップグレード/メインテナン
ス・ガイド
HP ウェブ・サイト、ダウ
ンロードするには, 18

い
インストール
3.5 インチ・ハードディス
ク・ドライブ, 27
IDE ドライブ, 27
アクセサリ, 19
アクセサリ・ボード, 30
オーディオ・アクセサリ, 6
セキュリティ・ケーブル,
32
大容量記憶装置, 26
メイン・メモリ, 23
インストールできるアクセサリ,
19

か
カバー
取り付け, 20
取り外し, 20

き
キーボード
接続, 3
不具合, 36
起動
～と停止, 10
コンピュータ, 10
初めての, 10

け
ケーブル
キーボード, 3
ディスプレイ, 4
マウス, 3

こ
コネクタ
MDI, 6
オーディオ, 6
ヘッドフォン, 6
マイク, 6
コンピュータの起動と停止, 10

さ
サマリ画面, 38

し
初期化
ソフトウェア, 11

せ
セキュリティ・ケーブル
インストール, 32

接続
オーディオ・アクセサリ, 6
キーボード, 3
ディスプレイ, 4
電源コード, 7
ネットワーク, 5
プリンタ, 3
マウス, 3
設定の問題, 37

そ
ソフトウェア
初期化, 11
不具合, 37
ライセンス契約, 11

た
大容量記憶装置
インストール, 26

て
停止
コンピュータ, 12
ディスプレイ
画面の明るさ, 12
画面のコントラスト, 12
接続, 4
不具合, 35

電源
コードの取り外し, 8
コードの取り付け, 8
電源オン/オフ, 9
電源装置
取り外しと取り付け, 22

と
取り付け

電源装置, 22
取り外し
カバー, 20
電源装置, 22

ね
ネットワークへの接続, 5

は
ハードウェア
不具合, 35
ハードウェア・コントロール・
パネル, 9
ハードディスク・ドライブ

インストール, 26
パワー・マネジメント機能, 13
パワーオン・セルフ・テスト, 11
画面表示, 11

ふ
不具合
キーボード, 36
起動しない, 34
設定の問題, 37
ソフトウェアの問題, 37
ディスプレイ, 35
ハードウェア, 35
マウス, 36

へ
ヘッドフォン・ジャック, コネク
タ, 6
ヘルプ情報, 14

ま
マイクロフォン, コネクタ, 6

め
メモリ
メイン・メモリのインス
トール, 23

規格および保証

規格

本器が準拠している規格 ISO/IEC ガイド 22 および EN 45014 による

メーカー名: HEWLETT-PACKARD

住所: 5 Avenue Raymond Chanas
38353 Grenoble Cedex 09, FRANCE

ヒューレット・パッカード社は、

製品名: パーソナル・コンピュータ

モデル番号: HP Vectra VE C/xxx シリーズ 7 DT および MT モデルが次の製品仕様を満たしていることを宣言します。

安全規格: 国際: IEC 950: 1991+A1+A2+A3+A4
ヨーロッパ: EN 60950: 1992+A1+A2+A3

EMC CISPR 22: 1993/EN 55022: 1994 クラス B¹⁾
EN 50082-1: 1992
IEC 801-2:1992/prEN 55024-2:1992 -4 kV CD, 8 kV AD
IEC 801-3:1984/prEN 55024-3:1991 -3 V/m
IEC 801-4:1988/prEN 55024-4:1992 -0.5 kV 信号ライン、1 kV 電源ライン

IEC 555-2:1982 + A1:1985/EN 60555-2:1987
IEC 1000-3-3:1994/EN 61000-3-3:1995

FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B²⁾ / ICES-003, Issue 2/VCCI-2¹⁾
AS/NZ 3548:1992

補遺情報: 本製品は、低電圧規則 73/23/EEC、ダイレクティブ 93/68/EEC によって改正された EMC ダイレクティブ 89/336/EEC の条件に適合し、規則に基づいて CE マークが付けられています。

1) 本製品はヒューレット・パッカード・パーソナル・コンピュータ・システムの一般的な設定に基づきテストされています。

2) この機器は、FCC 規則の第 15 項に適合しています。本製品は次の条件に従って使用する必要があります。(1) 有害な電波障害を発生しないこと。(2) 不要な動作を引き起こす可能性がある電波障害など、受信した電波障害はすべて受け入れること。

Grenoble
May 1998

Jean-Marc JULIA
Product Quality Manager



For Compliance Information ONLY, contact: :

USA Contact:

Hewlett-Packard Company, Corporate Product Regulations Manager,
3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304. (Phone: (415) 857-1501)

FCC (for USA only)

Federal Communications Commission Radio Frequency Interference Statement

Warning:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates and uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to correct the interference by one or more of the following measures:

- reorient or relocate the receiving antenna
- increase the separation between the equipment and the receiver
- connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected
- consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Hewlett-Packard's FCC Compliance Tests were conducted with HP-supported peripheral devices and HP shielded cables, such as those you receive with your system. Changes or modifications not expressly approved by Hewlett-Packard could void the user's authority to operate the equipment.

Notice for Canada

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations. Cet appareil numérique de la Class B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

Safety Warning for the USA and Canada

If the power cord is not supplied with the computer, select the proper power cord according to your local national electric code.

USA: use a UL listed type SVT detachable power cord.

Canada: use a CSA certified detachable power cord.

For your safety, never remove the PC's cover without first removing the power cord and any connection to a telecommunication network. Always replace the cover before switching on again.

Si le cordon secteur n'est pas livré avec votre ordinateur, utiliser un cordon secteur en accord avec votre code électrique national.

USA: utiliser un cordon secteur "UL listed", de type SVT.

Canada: utiliser un cordon secteur certifié CSA.

Pour votre sécurité, ne jamais retirer le capot de l'ordinateur sans avoir préalablement débranché le cordon secteur et toute connection à un réseau de télécommunication. N'oubliez pas de remplacer le capot avant de rebrancher le cordon secteur.

Changing a battery

There is a danger of explosion if the battery is incorrectly installed. For your safety, never attempt to recharge, disassemble or burn the old battery. Replace the battery only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer. The battery in this PC is a lithium battery which does not contain heavy metals, nevertheless, in order to protect the environment, do not dispose of batteries in household waste. Please return used batteries to the shop from which you bought them, to the dealer from whom you purchased the PC, or to Hewlett Packard, so that they can either be recycled or disposed of in an environmentally sound way. Returned used batteries will be accepted free of charge.

Changement de la pile

Il y a danger d'explosion lorsque la pile n'est pas installée correctement. Pour votre sécurité, ne jamais essayer de recharger, de démonter ou de brûler l'ancienne pile. Remplacer uniquement avec une pile du même type ou d'un type équivalent recommandé par HP. La pile de cet ordinateur est une pile au lithium qui ne contient pas de métaux lourds, néanmoins, afin de protéger l'environnement, il ne faut pas la jeter dans les ordures ménagères mais la rendre au magasin où vous l'avez achetée, au revendeur où vous avez acheté l'ordinateur, ou à Hewlett Packard, pour qu'elle soit recyclée, ou stockée de manière qui ne nuit pas à l'environnement. Les piles usées seront acceptées gratuitement.

Notice for the Netherlands



Bij dit apparaat zijn batterijen geleverd. Wanneer deze leeg zijn, moet U ze niet weggooien maar inleveren als KCA.

Notice for the United Kingdom

The HP Vectra PC is approved under approval number NS/G/1234/J/100003 for indirect connection to Public Telecommunication Systems within the United Kingdom.

Hinweis für Deutschland: Geräuschemission

Lärmangabe nach Maschinenlärmverordnung - 3 GSGV (Deutschland)

LpA < 70 db am Arbeitsplatz normaler Betrieb nach EN27779: 11.92.

Warnung

Wenn die Batterie nicht korrekt eingebaut wird, besteht Explosionsgefahr. Zu ihrer eigenen Sicherheit sollten Sie nicht versuchen, die Batterie wiederaufzuladen, zu zerlegen oder die alte Batterie zu verbrennen. Tauschen Sie die Batterie nur gegen den gleichen oder ähnlichen Typ aus, der vom Hersteller empfohlen wird. Bei der in diesem PC integrierten Batterie handelt es sich um eine Lithium-Batterie, die keine Schwermetalle enthält. Batterien und Akkumulatoren gehören nicht in den Hausmüll. Sie werden vom Hersteller, Händler oder deren Beauftragten kostenlos zurückgenommen, um sie einer Verwertung bzw. Entsorgung zuzuführen.

Notice for Japan

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

This equipment is in the Class B category information technology equipment based on the rules of the Voluntary Control Council For Interference by Information Technology Equipment (VCCI). Although aimed for residential area operation, radio interference may be caused when used near a radio or TV receiver. Read the instructions for correct operation.

Notice for Korea

사용자 안내문 (B급 기기)

이 기기는 비업무용으로 전자파장애검정을 받은 기기로서, 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

Recycling Your PC

HP has a strong commitment toward the environment. Your HP Personal Computer has been designed to respect the environment as much as possible.

HP can also take your old PC back for recycling when it reaches the end of its useful life.

HP has a product take-back program in several countries. The collected equipment is sent to one of HP recycling facilities in Europe or the USA. As many parts as possible are reused. The remainder is recycled. Special care is taken for batteries and other potentially toxic substances, which are reduced into non-harmful components through a special chemical process.

If you require more details about HP product take-back program, contact your dealer or your nearest HP Sales Office.

HP の一般的なハードウェア保証

一般

この「HP の一般的なハードウェア保証」には、メーカーである HP が、顧客に対して保証する権利が明記されています。個々の製品の保証については、製品に付属の HP Vectra 保証カードを参照してください。各国の法律または HP との書面による特別の契約によって、その他の法的権利も保有している場合があります。

オーストラリアおよびニュージーランドにおける消費者向け取引について：本条項の保証条件は、法律が許容する場合を除き、本製品のお客様への販売に適用される強制法規上の権利を排除し、制限し、修正し、追加するものではありません。

修理や交換に関する保証

HP 製ハードウェア

製品に付属の HP Vectra 保証カードに指定された保証期間、当社は、HP 製のハードウェア、アクセサリ、サブライ品に材質、品質上の欠陥がないことを保証します。ただし、上記の記載事項を除き、当社は、HP 製ハードウェア、アクセサリ、サブライ品が中断やエラーなく動作することを保証しません。

製品の保証期間中、当社が適切な期間内で製品を保証された状態まで修理できない場合、当社は、製品を HP の正規販売店または他の指定場所にご返却いただくと同時に、購入代金を全額払い戻しいたします。特記事項または HP との書面による取り決めがない限り、システム・プロセッサ・ユニット全体の代金の払い戻しには、全ハードウェア・コンポーネントの返却が必要です。

システム・プロセッサ・ユニット、キーボード、マウス、システム・プロセッサ・ユニット内の HP 製アクセサリ(例えば、ビデオ・アダプタ、大容量記憶装置、インタフェース・コントローラ)には、この保証が適用されます。

システム・プロセッサ・ユニットに外付けされる HP 製品(例えば、外部記憶サブシステム、ディスプレイ、プリンタ、その他の周辺機器)には、それぞれの製品の保証が適用されます。

HP ソフトウェアには、HP 製品マニュアルに記載された「HP ソフトウェア製品の限定保証」が適用されます。

当社は、本製品がネット・サーバとして構成された場合のサポートは行っておりません。ネットワーク・サーバには、HP NetServer をご使用になることをお勧めします。

特記事項がない限り、その国の法律で許される範囲で、ハードウェア製品に(新品と等しい性能を持つ)再生部品、または前に付随的に使用された部品を含めることができます。当社は、ハードウェア製品を修理するか、次の製品と交換します。(i) 修理または交換される製品と性能面では等しいが、前に使用されたことのある製品、あるいは(ii)新品と等しい性能を持つ再生部品、または前に付随的に使用された部品を含む製品。

HP 以外のハードウェア

プリインストールされた HP 以外のハードウェアおよび HP 製品の購入後にインストールされた HP 以外のコンポーネントの保証条件は、それらがインストールされている HP 製品の保証条件とは異なります。

システム・プロセッサ・ユニットに外付けされる HP 以外のハードウェアや周辺機器(例えば、外部記憶サブシステム、ディスプレイ、プリンタ、その他の周辺機器)にはすべて、それぞれの製品に対するベンダの保証が適用されます。

購入の証明と保証期間

HP Vectra 保証カードに指定された保証期間内に、ハードウェア製品のサービスまたはサポートを受けるためには、製品の保証期間の開始日を規定するため、製品の最初の購入日の証明が必要となります。購入日の証明がない場合は、メーカーの日付(製品に記載)が保証期間の開始日となります。

保証の制限

上記の保証は、(a)誤った、または不適切な保守や校正、(b)当社以外のソフトウェア製品、インタフェース、部品、サブライ品、(c)当社が認めていない修理、保守、改造、または誤使用、(d)製品の公表された動作仕様範囲外の操作、(e)不適切な場所での準備や保守、(f)この保証書で明示的に定められたその他の除外事項から生じた不具合については適用されません。

暗示的保証の制限

その国の適用可能な法律の許容範囲内で、特定の目的に対する適合の市場性に対するメーカーのすべての暗示的保証またはその他の暗示的保証は、上記の明示保証期間に限定されます。

保証措置の制限

その国の適用可能な法律の許容範囲内で、本保証に規定する責任が当社のお客様に対する唯一の責任です。上記に明記された場合を除き、当社は契約事項、不法行為、その他の法的制約にかかわらず、データの損失あるいは直接的、特別、偶発的もしくは結果的な損害(利益の損失を含む)や他の損害に対して責任を負わないものとします。

(Rev. 16/03/98)

HP ソフトウェア製品ライセンス契約とソフトウェア製品保証

HP Vectra PC にはあらかじめソフトウェア・プログラムがインストールされています。本装置の作動開始前に、ソフトウェア・ライセンス契約をよくお読みください。

本装置の作動開始前に、本ライセンス契約およびソフトウェア製品の限定保証をよく読んでおいてください。本ソフトウェア製品の使用权は、本ライセンス契約の条項および条件にすべて同意した場合に限って、提供されるものです。装置の作動を開始した場合、本契約の条項および条件に同意したものと見なします。ライセンス契約に同意できない場合は、ハード・ディスク・ドライブから本ソフトウェア製品を削除し、マスタ・ディスクセットを廃棄してください。本コンピュータおよびソフトウェア製品をすべて返却いただければ、全額をお返しいたします。

構成を開始した場合、本契約の条項に同意したものと見なします。

HP ソフトウェア製品ライセンス契約

特記事項がない限り、本ソフトウェア製品ライセンス契約は、HP コンピュータ製品の一部としてお客様に提供されるすべてのソフトウェアの使用に対して適用されます。本ライセンス契約は、オンライン、またはコンピュータ製品パッケージに付属するマニュアルおよびその他の文書に記載されている、当社以外のソフトウェア・ライセンス条項に優先します。

注記：マイクロソフト社のオペレーティング・システム・ソフトウェアに対するライセンス契約は、マイクロソフト社のマニュアルに付属する Microsoft End User License Agreement (EULA)に基づいています。

ソフトウェアを使用する際には、次のライセンス条項に従うものとします。

使用 本ソフトウェア製品は、1 台のコンピュータ上でのみご使用ください。ネットワーク上で使用したり、複数のコンピュータで使用することはできません。本ソフトウェア製品の逆アセンブル、逆コンパイルは、法律で認可されていない限り、行わないでください。

コピーおよび改編 本ソフトウェア製品は、(a)アーカイブの目的で、または(b)本ソフトウェアを使用するために、コピーまたは改編がどうしても必要なとき、コピーまたは改編を行えます。ただし、コピーおよび改編されたものを他の目的で使用しない場合に限りです。

所有権 物理媒体の所有権を除き、本ソフトウェア製品におけるいかなる権利または所有権も、お客様には譲渡されません。本ソフトウェア製品は、著作権法によって保護されています。このソフトウェア製品は、添付の著作権の通知に明記されている第三者のソフトウェア供給業者によって開発されている場合があります。お客様が本契約の著作権を侵害した場合、該当供給業者に対して責任を負うものとします。

製品バックアップ用 CD-ROM 購入されたコンピュータに製品バックアップ用 CD-ROM が付属している場合、

(i) 製品バックアップ用 CD-ROM またはサポート・ユーティリティ・ソフトウェアは、もともと製品バックアップ用 CD-ROM が付属していた HP コンピュータのハードディスクを復元する際にのみ使用できます。

(ii) 上記製品バックアップ用 CD-ROM に含まれるマイクロソフト社のオペレーティング・システム・ソフトウェアを使用する際には、Microsoft End User License Agreement (EULA)の条項が適用されます。

ソフトウェア製品の使用权の譲渡 お客様は、本ライセンス契約の条件に従うことを第三者が事前に合意した場合のみ、第三者に本ソフトウェア製品の使用权を譲渡できます。このような譲渡を行った時点で、お客様の本ソフトウェア製品に対する使用权はなくなり、コピーおよび改編したものを廃棄するか、あるいはこれらを第三者に引き渡すものとします。

サブライセンス付与および公表 本ソフトウェア製品をリース契約したり、サブライセンス付与したりすることはできません。また、物理媒体で、あるいは遠隔通信によって、本ソフトウェア製品のコピーまたは改編したものを公表してはいけません。ただし、当社が文面で事前に承諾した場合は、このかぎりではありません。

停止 本契約条項に不履行があり、当社が履行を要求したにもかかわらず、通知から 30 日たっても履行されないとき、当社が本ソフトウェア製品のライセンスの使用を停止できます。

更新およびアップグレード 本ソフトウェア製品には、更新およびアップグレードは含まれません。別途サポート契約によって更新およびアップグレードが行われる場合があります。

輸出条項 合衆国輸出行政規制または他の該当規制に違反して、本ソフトウェア製品、コピー、または改編したものの輸出、再輸出を行ってはなりません。

合衆国政府によって制限された権利 合衆国政府が使用、複写、または公表する場合、DFARS 252.227-7013 の技術データおよびコンピュータ・ソフトウェア条項の権利の副段落(c)(1)(ii)で明記されたように制限されます。Hewlett-Packard Company, 3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304 U.S.A. DOD 以外の合衆国政府の省および機関の権利については、FAR 52.227-19(c)(1,2)で明記されています。

HP ソフトウェア製品の限定保証

本「HP ソフトウェア製品の限定保証」は、オペレーティング・システム・ソフトウェアを含め、HP コンピュータ製品の一部としてお客様に提供されるすべてのソフトウェアの使用に対して適用されます。本保証条項は、オンライン、またはコンピュータ製品パッケージに付属するマニュアルおよびその他の文書に記載されている、当社以外の保証条項に優先します。

ソフトウェアの 90 日間保証 当社では、すべてのファイルが正しくインストールされた場合に、納入期日から起算して 90 日以内に限り、そのプログラミング命令が正常に実行されるように保証しています。ただし、ソフトウェアが中断やエラーを伴わずに動作するとは限りません。保証期間中に、本ソフトウェア製品がプログラミング命令を正しく実行できない場合は、ディスク（メディア）の交換を当社まで要求してください。当社が適切な期間内にメディアを交換できない場合は、ソフトウェア製品、その他のコピーをすべて返却くだされば、購入価格の全額をお返しいたします。

HP 製ソフトウェア

製品に付属の HP 保証カードで指定された適用可能な保証に対し、HP 製品と HP 製ソフトウェアが正しく使用されているとき、HP ソフトウェアがうまく実行できない原因となる材質、品質上の欠陥に対し、当社はプリロード HP ソフトウェアに対する保証を行います。上記に明示的に記載されている場合を除き、当社は HP ソフトウェアが中断やエラーなく動作することを保証しません。

ソフトウェア製品の保証期間中に、当社が HP ソフトウェア製品の欠陥に関する通知を受け取った場合、オプションあるいは指定された保証に従い、欠陥のないソフトウェアの再インストールをアシストするか、エンドユーザの顧客に対し再インストール指示書と共に欠陥のないソフトウェアを提供します。

当社または当社の指定業者による、バンドルされたプリロードの HP または HP 以外のソフトウェア製品の再ロードは、当社の保証の対象ではありません。

当社が適切な期間内にソフトウェアを交換できない場合は、ソフトウェア製品、その他のコピーをすべて返却くだされば、購入価格の全額をお返しいたします。特記事項、あるいは当社との書面による取り決めがない限り、バンドルまたはプリインストールされたシステム全体の返却とは別に、払い戻しのためにバンドルまたはプリインストールされていたソフトウェアを返却する必要はありません。

HP 以外のソフトウェア

すべてのプリインストールまたはバンドルされた HP 以外のソフトウェアは、ソフトウェア・ベンダによって保証されます。当社は保証をいたしません。

リムーバル・メディア（付属している場合） 当社では、ソフトウェア製品が記録されたリムーバル・メディア（付属している場合）について、納入期日から起算して 90 日以内に適切な運用を行っている限り、その材質、品質上の欠陥がある場合は、これを保証しています。保証期間中にメディアの欠陥が見つかった場合は、メディアの交換を当社まで要求してください。当社が適切な期間内に媒体を交換できない場合は、ソフトウェア製品、その他のコピーをすべて返却くだされば、購入価格の全額をお返しいたします。

保証要求の通知 保証要求は、当社に書面で通知しなければなりません。保証期間満了から 30 日を過ぎたものは、認められません。

保証の範囲 本製品に関して、当社は、書面、口頭にかかわらず、上記以外の保証を行いません。市場性または特定の目的に対する適合性についての保証は、ここで明記された 90 日間の保証に限定されます。国、地域によっては、そのような保証期間に対して制限をしないところもあります。従って、上記の制限または除外がお客様に適用されないことがあります。この保証によって特定の法的権利が与えられます。国や地方によってはその他の権利が与えられる場合があります。

責任と保証措置の範囲 上記の保証措置を除き、当社は保証規約、契約事項、細則、その他の法的制約にかかわらず、直接的、間接的、特殊、偶発的損害（利益の損失など）についていかなる責任も負わないものとします。

国、地域によっては、間接的、偶発的損害の除外、または制限を認めていない場合があります。この場合は、上記の制限や除外は適用されないことがあります。

保証サービスの契約 保証サービスは、最寄りの当社セールスオフィス、またはご購入された会社でご契約いただけます。オーストラリアおよびニュージーランドにおける消費者向け取引について：ここに記載された条項は、法的に許容される範囲を除き、本製品のお客様への販売に適用される強制法規上の権利を除外、制限、修正するのではなく、それに追加されます。

(Rev.16/03/98)

物理的仕様

特徴	説明
重量（キーボードとディスプレイを除く）	9.8 kg
外形寸法	幅 19 cm 高さ 40 cm 奥行き 45.2 cm
設置面積	0.0817 m ²
保管時温度	-20 ~ 60
保管時湿度	8 ~ 80%（相対湿度）、40 で結露なきこと
動作時温度	5 ~ 35
動作時湿度	15 ~ 80%（相対湿度）
電源	電源電圧：100 ~ 127、200 ~ 240 Vac (一部のモデルに電圧選択スイッチを装備) 電源周波数：45/66 Hz 最大電力：145 W（連続）

電力消費

注記：右表の各数値は、それぞれの状況で、最も電力を消費したときの値です。

正確な数値は、HP
WWW サイトの本 PC
用データ・シートを
ご覧ください。

電力消費量 (Windows NT 4.0)	115V/60 Hz	230V/50 Hz
動作時、入出力あり	34.1 W	35 W
動作時、入出力なし	34 W	34.8 W
スタンバイ・モード	23 W	23.4 W
電源オフ	2.36 W	2.37 W

注記

フロント・パネルの電源スイッチで電源をオフにすると、電力消費は 5W 以下になりますが、ゼロにはなりません。本 PC が採用するこの特殊なオン/オフ方式は電源装置の寿命を大幅に延ばします。電源オフ時の電力消費をゼロにするには、PC の電源コードをコンセントから抜くか、スイッチ付きの電源ブロックを使用してください。

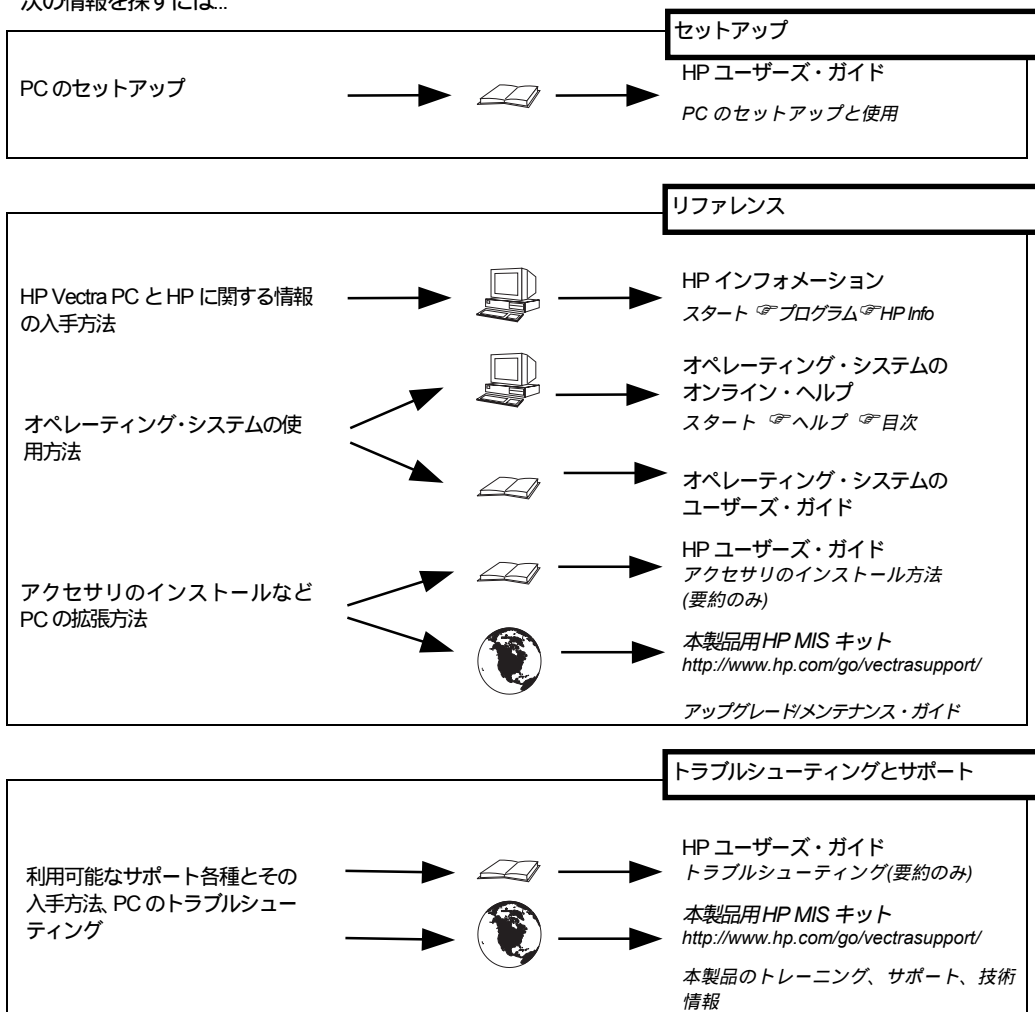
音響ノイズ・エミッション

注記：右表の各数値は、それぞれの状況で、最もノイズの放出が大きいときの値です。正確な数値は、HP
WWW サイトの本 PC
用データ・シートを
ご覧ください。

ノイズ	音響出力 (LwA)	音圧 (LpA)
動作時	< 40 dB	< 28 dB
HDD へのアクセス時	< 41 dB	< 32 dB

PC ドキュメンテーション・ロードマップ

次の情報を探すには..



Part Number.D6539-90015



この印刷物は漂白紙を使用していません。



D6539-90015